

第2期保健事業実施計画(データヘルス計画) 健康課題、目標をイメージするシート

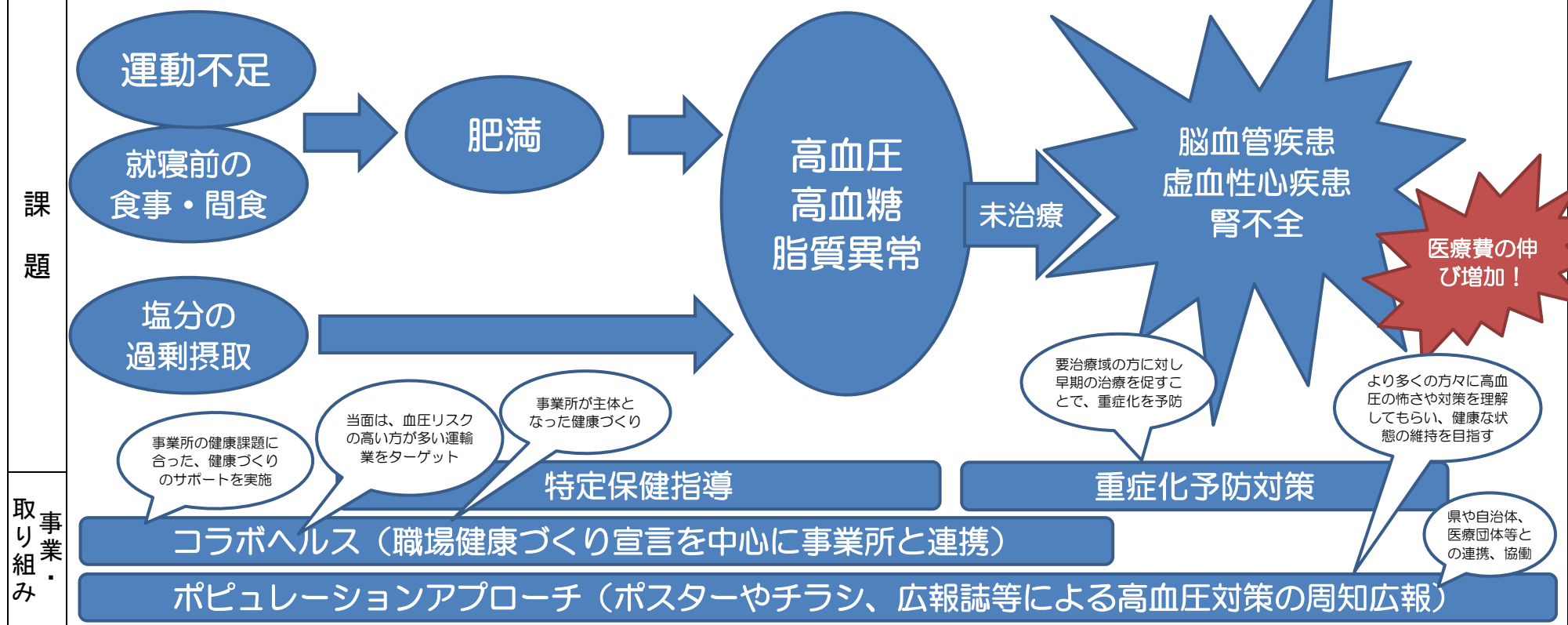
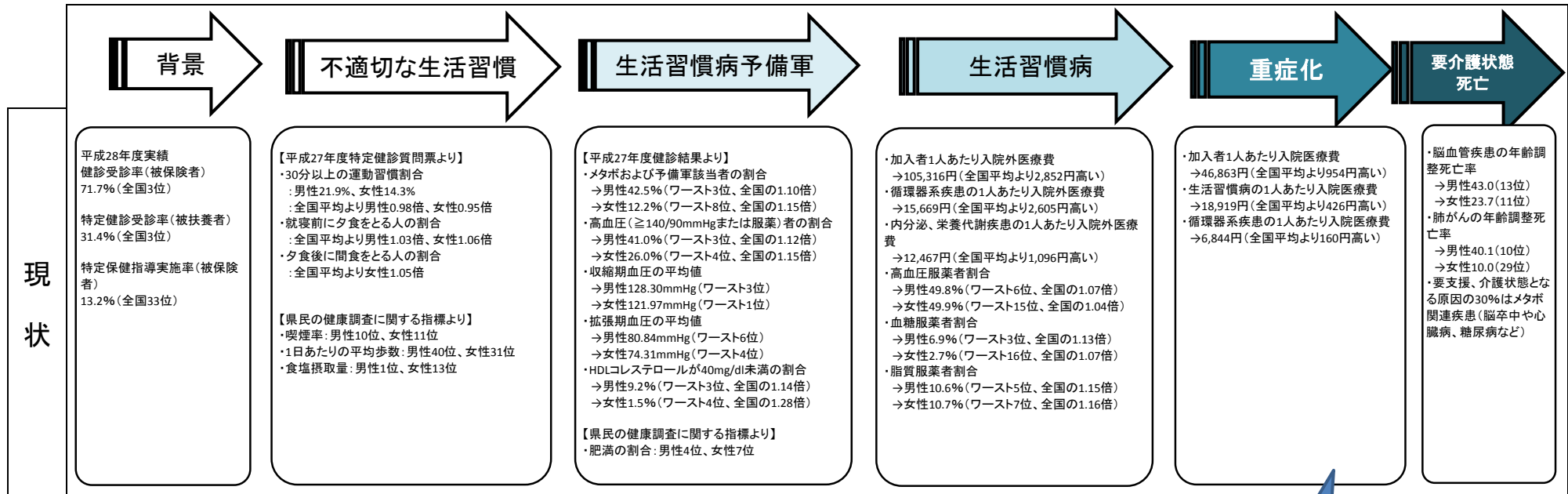
資料2参考資料

②上位目標を設定する【重大な疾患の発症を防ぐ】(10年以上経過後に達する目標) **脳血管疾患、心疾患等の循環器系疾患による1人当たり入院件数を平成27年度より減少させる(加入者1,000人当たり6.97件未満)** → ③中位目標を設定する【検査値等が改善する】(6年後に達成する目標) **宮城支部健診受診者の平均収縮期血圧を男性127.3mmHg以下、女性121.0mmHg以下にする(平成27年度よりも1.0mmHg減少)**

①対策を図る健康課題を絞る → Zスコア等の分析結果や他情報から健康課題やそれ以外に気になること(特徴などを診る) → ④中位目標達成に近づくための下位目標を設定する

Zスコア等の分析結果や他情報から健康課題やそれ以外に気になること(特徴などを診る)

生活習慣や実施率等がどのように変われば期待する成果に近付けるか?(数値目標)



事業名	優先順位	下位目標(35年度末)	実施年度
重症化予防対策	1	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を11.1%以上とする(平成30年度11.1%)	30-35
	1	支部独自で実施する重症化予防の対象者の血圧値について2%以上の者が改善する	30-35
特定保健指導の推進	4 3	特定保健指導実施率を35%とする(平成30年度20.5%)	30-35
コラポヘルスの推進	1	職場健康づくり宣言の登録事業所を拡大し、被保険者ベースで20%以上とする	30-35
	1	運輸業における血圧リスク保有割合を男性61.3%、女性38.1%以下とする	30-35
ポピュレーションアプローチ	4 2	健診受診者の喫煙率を男性46.0%、女性18.1%以下とする	30-35
	4 2	健診受診者の運動習慣(30分以上の運動習慣)のある方を男性25.5%、女性15.2%以上とする	30-35
	4 2	県民の食塩摂取量を男性10.9g以下、女性8.8g以下とする	30-35